



日本一のおんせん県

令和2年4月2日
大分県

大分県、ヴァージン・オービットとの提携により、アジア初の水平型宇宙港に

大分県は、Virgin Orbit（本社：アメリカ合衆国カリフォルニア州、社長兼 CEO：DAN HART、以下「ヴァージン・オービット」）と、日本における水平型の人工衛星の打上げに関する新たなパートナーシップを結びました。

これは、大分空港を水平型宇宙港としても活用しようとするものであり、今後、必要な準備・手続きを進め、最速で2022年の人工衛星打上げを目指すものです。

大分県は、同社と共同で水平型宇宙港の整備促進に向けた技術研究を開始するとともに、同社の協力も得て、大分県における宇宙産業の創出を目指します。

Virgin Orbitについて (virginorbit.com)

ヴァージン・オービットは、自ら開発した小型人工衛星に特化した打上げサービスを構築・運用しています。ランチャーワンロケットは、改修した747-400航空機から空中発射されます。

ヴァージン・オービットは、現在、最初の軌道打上げテストの最終段階に入っています。

なお、昨年6月には、ANAホールディングス株式会社との日本・アジア地域におけるパートナーシップを締結しています。（※2019年6月6日付けプレスリリース）



Cosmic Girl（ボーイング747-400を改修した機体）



大分空港（大分県国東市）

お問い合わせ先：

商工観光労働部 先端技術挑戦室

電話：097-506-2061

e-mail：a14270@pref.oita.lg.jp